



令和4年度 予算のあらまし



花と歌舞伎と名水のまち

小鹿野町

目 次

はじめに	1
1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち	2
2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生	4
3 かがやく未来へ おがの人づくり	7
4 すべての世代に配慮された社会保障の充実	10
5 快適で安心して暮らせる環境の整備	14
6 その他の取組	16
7 秩父広域市町村圏組合への負担金等	17
令和4年度小鹿野町予算の概要	18

資料編

1 一般会計当初予算の推移	19
2 普通交付税の推移	19
3 基金（貯金）残高の推移	19
4 地方債（借金）残高の推移	20
5 財政指標	20
6 使途の明確化が必要な財源の充当	21
7 小鹿野町役場・担当一覧	22

はじめに

新型コロナウイルス感染症との闘いが始まってから、早いもので2年の月日が過ぎております。昨年中は、一旦収まる気配を見せはしたものの、年明けから、新たな変異株であるオミクロン株が猛威を振るい、本町においても感染者が急増しており、終息の兆しは未だ見えていない状況でございます。2月からは、3回目のワクチン集団接種を進めており、感染拡大防止のため、国や県、秩父圏域市町、秩父郡市医師会と連携し、円滑な事業実施に努めてまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

さて、本町の財政状況は、歳出において、これまでの普通建設事業に多くの町債（借金）を財源として充当してきていることから、平成25年度以降、町債残高は増加し、毎年度の公債費（返済額）についても年々増加しております。そのほか、少子高齢化に伴う社会保障費の増加や老朽化した施設の修繕などに多くの費用を要しております。一方、歳入においては、令和3年度の出生者数は20人と、ここ数年と比較しても大きく減少しており、今後、生産年齢人口（15歳～64歳）の急激な減少により、町税の大幅な減少が見込まれ、非常に厳しい財政運営になることが予測されます。

こうした状況から、今まで実施している事業については、その目的や効果を再確認することで、費用対効果の検証を徹底的に行い、効果の無い事業はスクラップに向けた取組を積極的に行うとともに、職員全員が常に経費削減を意識して、歳出削減を推進していくこととし、歳入では、国や県などの補助金を積極的に活用するほか、企業版ふるさと納税の活用についても検討するなど、財源の確保に積極的に取り組むことを念頭に、町民ファーストの行財政運営に向けた予算編成を行ったところでございます。

また、今年度は、継続事業として実施している庁舎整備事業の最終年度であり、町民の皆様が利用しやすい庁舎となるよう、新庁舎建設を進めております。さらに、通行止めの状態が続いている町道704号線落葉松峠災害復旧事業についても、令和3年度予算を繰り越し、早期復旧を目指して全力で取り組んでまいります。

本予算のあらましは、令和4年度予算を町民の皆様にご理解いただくため、主なものについてご説明したものとなっております。なお、予算計上した事業におきましても、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、やむなく延期または中止とする場合がございます。

引き続き皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げ、発行に当たっての挨拶といたします。

令和4年5月

小鹿野町長 森 真 太 郎

1 人口減少にまけない 小さくても輝き続けるまち

住み続けたいまちづくり・移住したくなるまちづくり・交流活動の推進

定住者の就職や結婚、住居の取得など人生の転機において、小鹿野町に住み続けることを選択したくなるまちづくりを進めます。人口の減少を抑制するため、住まいや仕事の確保なども含めた積極的な移住・定住対策を進めます。

町の内外を問わず、小鹿野町を愛し、まちづくりに関わる人を増やすことで、様々な人の技術・知識を融合させたまちの活性化を図ります。

【継続】

定住促進事業費	391万円	担当：まちづくり推進室
---------	-------	-------------

新婚又は子育て世帯若しくは転入者が、町内に住宅を取得する場合又は町内の民間賃貸住宅に入居する場合に、住宅取得費や民間賃貸住宅の家賃に対して補助金を交付します。住宅取得費に対しては、10万円（施工業者が町内業者の場合20万円）を補助します。民間賃貸住宅の家賃に対しては、月額1万円を2年間補助します。



【継続】

店舗・住宅リフォーム資金助成事業費	600万円	担当：産業振興課
-------------------	-------	----------

町内事業者に依頼して、既存住宅（店舗含む）の改善のため実施するリフォーム工事に関する経費の一部について助成します。助成対象経費の10分の1以内の額で、店舗は20万円、住宅は10万円が上限となります。

昨年度から実施している、熱中症対策として行う、空調設備未設置住宅への空調設備設置に係る費用に対しても引き続き助成します。



【一部新規】

町営住宅修繕費	1,094万円	担当：建設課
---------	---------	--------

町営住宅美屋団地において、新たに駐車場を整備するほか、南町裏団地及び北町裏団地では、老朽化している5戸の解体工事を行います。

【継続】

結婚新生活支援事業費	60万円	担当：住民生活課
------------	------	----------

昨年度に引き続き、少子化対策の一環として、新婚世帯が町内に新居を構える費用（住宅取得費や引越費用など）の一部を補助します。対象は令和4年度中に婚姻届を提出し受理された、世帯所得400万円未満の39歳以下の夫婦で、ともに29歳以下の夫婦は60万円、どちらかが29歳以上の夫婦は30万円が上限となります。

【一部新規】

移住促進事業費	1,070万円	担当：まちづくり推進室 総合政策課
---------	---------	----------------------

移住支援コーディネーターによる移住相談窓口の運営を行い移住希望者に対する相談業務を行うほか、港区や渋谷区笹塚との交流事業を行い、関係及び交流人口の拡大を図ります。また、令和4年度は、新たに地域交流支援員を委嘱し、関係人口などと町民とのさらなる交流促進を図ります。



【継続】

お試し居住住宅管理事業費	55万円	担当：まちづくり推進室
--------------	------	-------------

町への移住を検討している方に対して、町の暮らしを体験してもらうため、町営住宅松坂団地内にある一部の町営住宅を活用し、お試し居住事業を展開します。



【継続】

移住就業支援金事業	500万円	担当：まちづくり推進室
-----------	-------	-------------

Ｕターン・Ｉターンでの就業者や起業者、テレワーク、関係人口等に関する要件を満たした方に対して助成金を交付します。単身者の場合は６０万円、世帯の場合には１００万円を上限に交付します。

【一部新規】

企画事務費（一部）	706万円	担当：総合政策課
-----------	-------	----------

町の政策全般のための費用です。西武ライオンズや大学などとの連携事業を継続して行うほか、令和４年度は、民間の交通事業者等で組織される「公共交通協議会」に対して支援を行い、利便性の向上と財政負担の軽減など、どのような公共交通網を形成することが一番有効かなどの検討を行い、令和５年度にかけて公共交通計画を策定します。



外部人材などの活用

地域おこし協力隊をはじめとする外部人材との協働や官民連携など、新たな風を巻き込んだまちづくりを進めます。町では５月１日現在、１１名の地域おこし協力隊員が、移住促進や産業・観光振興など、町の活性化に向けた活動を行っており、地域活性化企業人は計３社から社員を派遣いただき、町の活性化事業に取り組んでおります。

【継続】

地域おこし協力隊事業費	2,880万円	担当：まちづくり推進室 総合政策課
-------------	---------	----------------------

移住検討者に対しての相談業務や町の案内のほか、ワークショップなどのイベントを開催し、関係人口の創出などに５名の地域おこし協力隊員が活動しています。

【一部新規】

関係人口創出推進事業費	653万円	担当：まちづくり推進室
-------------	-------	-------------

お試し住宅やみどりの村おがの若者センターを活用したワーケーション・テレワーク事業の企画や日程調整など、関係人口及び交流人口増加の推進に、１名の隊員が活動しています。

【継続】

クライミングによるまちおこし事業費（一部）	360万円	担当：山岳クライミング推進室
-----------------------	-------	----------------

クライミングパーク神悦館でのボルダリング指導や二子山のＰＲなど、観光振興に１名の地域おこし協力隊員が活動しています。

【一部新規】

地域商社事業費（一部）	2,820万円	担当：地域商社推進室
-------------	---------	------------

株式会社地域商社おがのを設立したことに伴い、観光を軸とした施設の管理を受託していく中で必要な国民宿舎、温泉の施設経営企画、商品開発など観光振興に１名の地域おこし協力隊員と４名の地域活性化企業人が活動しています。

【継続】

産業イノベーション事業費	1,610万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

森林整備や地元木材を活用した商品開発などの森林サービス事業の振興や有機ブロッコリー栽培を中心とした農業振興のほか、養蜂と花卉の振興などに3名の地域おこし協力隊員が活動しています。

2 本町の自然や特性を活かした地域経済の創生

農林業の振興

農林業については、若い人が新たに農林業を始めることができる環境を整備するとともに、「おがの」ならではの「おがのでなければ買えない・食べられない」特産品の開発を目指します。

【一部新規】

遊休農地解消総合対策事業費	350万円	担当：産業振興課
---------------	-------	----------

遊休農地の有効活用を図るため、昨年度に引き続き、しゃくし菜栽培に新規参入する農家に対して補助するほか、土壌分析器を購入して、農地にどのような作物が適しているか分析を行い新規作物導入への支援を行います。また、耕運機を整備し、遊休農地解消に向けた取組に活用します。



【一部新規】

新規就農者等育成事業費	788万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

町の農業振興のため、出荷等の販売を目的に営農している認定農業者及び認定新規就農者に対して営農上必要な経費の一部を助成します。また、新規就農者が研修で利用する研修用ハウスについても整備します。



【継続】

次世代担い手自立促進事業費	1,062万円	担当：産業振興課
---------------	---------	----------

新たな農地を取得または借り受け、独立した新規就農者が農業経営を継続していけるよう、自営農業を始めてから経営が軌道に乗るまでの間、3年間補助金を交付して支援します。

【継続】

集落支援総合対策事業費	580万円	担当：産業振興課
-------------	-------	----------

地域農業の活性化を行うため集落支援員を委嘱し、農産物直売所を拠点とした販路拡大などの支援のほか、農地を猪や鹿などから守るために対策として行う防護柵設置に対してアドバイスなどを行い集落支援を図ります。

【継続】

有害鳥獣駆除実施費	1,281万円	担当：産業振興課
-----------	---------	----------

猪や鹿などによる農作物被害の増加に伴い、駆除数も年々増加していることから、獣害防止用防護柵の設置に対して助成することで農作物被害の減少を図ります。また、猟友会の免許取得及び狩猟者登録費用等に対しても助成を行い、猟友会の負担軽減を図ります。



【一部新規】

森林環境譲与税運用事業費	2,306万円	担当：産業振興課
--------------	---------	----------

国から交付される森林環境譲与税を財源に、秩父地域森林・林業活性化協議会集約分科会と連携し、森林経営管理権の集積業務を行うほか、木製おもちゃや小物、木育冊子の購入など、木材利用と木育の推進を図ります。また、令和4年度は、新たに下刈機の購入を行うほか、一定範囲以上の小規模な森林整備を行った事業者等に対して補助金を交付して、森林整備の促進を図ります。



【一部新規】

森林管理道改良事業費	580万円	担当：産業振興課
------------	-------	----------

森林管理道の改良を行う費用です。令和4年度は、森林管理道中尾線について改良工事を実施します。

【新規】

再生可能エネルギー推進事業費	50万円	担当：産業振興課
----------------	------	----------

令和4年度から、家庭用太陽光発電設備及び蓄電設備の設置者に対して、1件あたり各5万円の補助金を交付します。

商工業の振興及び起業・就労支援

商工業については、商店街の魅力向上のため、既存団体と協働して「地域の稼ぐ力」を高めます。企業支援としては、IT化など時代のニーズに即した業態転換への支援を積極的に行うほか、定住促進を積極的に行うためにも重要な就労の場の確保に向け、起業・創業への支援も行います。

【継続】

商工関係団体等補助金	745万円	担当：おもてなし課
------------	-------	-----------

西秩父商工会に対して運営費の一部を補助するほか、商店街の活性化のため、シルクロード商店会や七夕フェスティバルに対しても活動費の一部を補助することで、町の商工業の発展に寄与します。



【継続】

地域商社事業費（一部）	1,735万円	担当：地域商社推進室
-------------	---------	------------

地域経済の活性化を推進する母体として、観光地域づくり法人（DMO）の機能を兼ね備えた「株式会社地域商社おがの」が令和3年6月に設立されました。今後、町の観光施設の運営を地域商社へと順次移行していく予定であり、国の補助金を活用して支援を行います。また、地域活性化企業人などの民間活力の導入により、地域産業の活性化を図ります。

【一部新規】

特定地域づくり事業費	1,211万円	担当：地域商社推進室
------------	---------	------------

人口急減地域において、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保するため、季節ごとの労働需要等に応じて、複数事業者の事業に従事する労働者の派遣業を行う「特定地域づくり事業協同組合」が令和4年2月に設立されました。令和4年度は、組合運営に対し、国の補助金制度などを活用して支援を行うことで、人手不足の解消を図ります。



【継続】

企業支援事業費	556万円	担当：産業振興課
---------	-------	----------

経営革新計画承認企業に対して奨励金を交付するほか、引き続き大口利用事業者に対して水道料金増加分の一部を補助します。さらに、町内にある建物を活用して創業する場合の、建物工事費用の一部に対しても補助金を交付して支援します。

【一部新規】

工業導入対策費	112万円	担当：産業振興課
---------	-------	----------

工業の活性化を推進する費用です。

令和4年度は、令和3年度中に新たに町内に事業所を設立した事業者に対して、施設奨励金を交付します。

観光の振興

観光については、歴史と自然を生かした「花と歌舞伎と名水のまち」を更に推進するとともに、新たな資源を活かした観光振興を図ります。

【一部新規】

自然公園等維持管理費	1,475万円	担当：おもてなし課
------------	---------	-----------

両神山を中心とした秩父多摩甲斐国立公園や四阿屋山を中心とした両神国民休養地のほか、丸神の滝や二子山など小鹿野町自然公園内の維持管理や整備、甲武信ユネスコエコパークの推進などを行います。

令和4年度は、節分草園入口の整備工事を行います。



セツブンソウ

【一部新規】

観光総務費	854万円	担当：おもてなし課
-------	-------	-----------

町の観光PRを行うほか、地域や団体が行う観光事業に対し補助金を交付して支援します。

令和4年度は、旧大谷分校の修繕工事を行います。

【継続】

観光協会補助事業費	578万円	担当：おもてなし課
-----------	-------	-----------

小鹿野町観光協会で行っている観光カレンダーの作成や春まつり、鉄砲まつりなどのポスター作成、観光協会のホームページによる町の観光情報発信、ちょこっともてなし隊の活動への支援事業などに対し補助金を交付して観光振興を図ります。



ちょこっともてなし隊による
小鹿神社の風鈴と和傘ライトアップ

【継続】

両神山麓花の郷ダリア園支援事業費	110万円	担当：おもてなし課
------------------	-------	-----------

両神山麓花の郷ダリア園は「色とりどりのダリアが咲き誇る山峡の花園」として、時期には約350種類、5,000株のダリアが観光客をはじめとした多くの方の眼を楽しませています。

町の観光名所として、これからも多くの方に訪れていただけるよう運営や維持について支援します。



【継続】

ふるさとまつり開催事業費	600万円	担当：おもてなし課
--------------	-------	-----------

ふるさとまつりは、ふるさとを離れ生活している人達や、都会に住む人々が、地域住民とあい集い共に楽しみ、共に語り合い、心の触れ合うふるさとづくり、魅力ある地域づくりの進展に寄与することを目的に旧両神村で始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響から、令和2年度、3年度はやむなく中止としました。

令和4年度は、新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、感染対策を徹底して、開催できるよう計画しています。

【継続】

国民宿舎運営費補助金	1,058万円	担当：おもてなし課
------------	---------	-----------

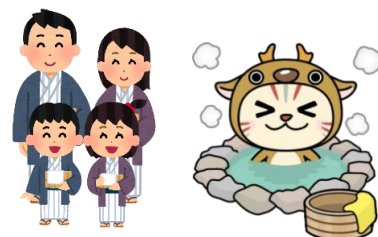
国民宿舎両神荘は、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊客数が減少し、厳しい運営状況となっておりますが、継続して安定した運営ができるよう補助金を交付して支援します。

【一部新規】

温泉館施設管理費・直売所施設維持管理費	5,646万円	担当：おもてなし課・産業振興課
---------------------	---------	-----------------

「両神温泉薬師の湯」の管理運営を行う費用です。令和4年度から、両神温泉薬師の湯のほか、両神農林産物直売所などの「道の駅両神温泉薬師の湯」の管理運営については、株式会社地域商社おがのが指定管理者として行い、施設の維持は町が行います。

令和4年度は、温泉館食堂の空調機や源泉ポンプの修繕を行うほか、両神農林産物直売所の空調機を更新します。



【一部新規】

クライミングによるまちおこし事業費（一部）	230万円	担当：山岳クライミング推進室
-----------------------	-------	----------------

クライミングパーク神悦館を中心としたまちおこし事業を展開しています。世界的に有名なトップクライマーで、小鹿野町観光大使でもある平山ユージ氏にアドバイスをいただきながら、二子山を含めたクライミングによるまちおこし事業を推進します。

令和4年度は、クライミングパーク神悦館を会場とした大会の開催を計画しています。



平山ユージ氏による
ボルダリング講習会の様子

3 かがやく未来へ おがの人づくり

幼児教育・保育・学校教育の充実

幼児教育・保育及び学校教育については、伝統文化や地域の人々との交流を通じて、まちの将来を担う子どもたちが、ふるさとの良さを実感し町に貢献しようとする「郷土小鹿野に根ざした人づくり」を進めます。

【継続】

おがの保育所運営関連事業	14,753万円	担当：住民生活課
--------------	----------	----------

0歳（8か月）から2歳児の保育を行う「おがの保育所」の管理運営を行う費用です。また、こども園分も含めた乳幼児及び園児に対する給食を提供しています。

【継続】

こども園運営関連事業	10,630万円	担当：住民生活課
------------	----------	----------

3歳児から5歳児の保育・教育を行う幼保連携型認定こども園「おがのこども園」の管理運営を行う費用です。

【継続】

学校教育支援事業費	8,228万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

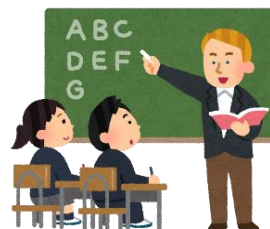
学習指導員・生活指導補助員等を配置して、各学校や個々の児童・生徒の実態に応じたきめ細やかな教育の推進や複式学級に対応した環境の整備を行います。また、ICT支援員・GIGAスクールサポーターを配置することで、タブレットを活用したGIGAスクールの推進を図ります。さらに、オンライン学習環境未整備家庭の環境整備費用の一部補助について、今年度も引き続き実施します。



【継続】

小中学校英語指導助手派遣費	877万円	担当：学校教育課
---------------	-------	----------

外国語指導助手（ALT）2名を各小学校、中学校及びこども園などへ派遣し、園児、児童及び生徒のグローバル社会に対応できる力を養っています。外国語（英語）の授業が小学校3・4年生を対象に必修化、5・6年生を対象に教科化されたことから、さらにALTを活用した授業の充実を図ります。

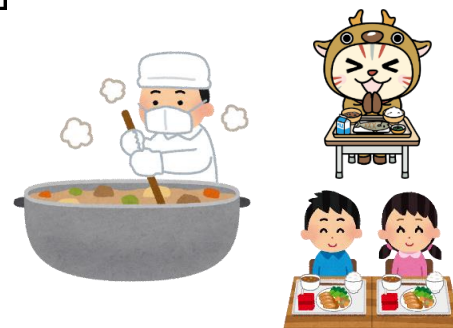


【継続】

学校給食センター運営関連事業	6,445万円	担当：学校教育課
----------------	---------	----------

学校給食センターで行う給食調理や施設維持などの管理運営を行う費用です。学校給食衛生管理基準に基づき、安心安全な学校給食を提供するため、給食センターの管理及び修繕などを行っています。

学校給食センターで調理した給食は、町立小中学校5校のほか、山村留学で小鹿野高校へ通学している生徒に対しても提供されています。



【継続】

小鹿野未来塾開催費	475万円	担当：学校教育課
-----------	-------	----------

小中学生等の学習習慣の確立や学力向上、『親子共学』の気運の醸成を目指し、小鹿野高校の先生をはじめ、地域の民間塾や教員OBに講師を依頼し、3つの講座を実施します。町内在住の小中高生、一般町民、小鹿野高校生を対象とした英検・漢検講座を各5回、中学生対象の中学生未来塾を15回実施する予定です。未来塾受講生の英検・漢検に対して、検定料の助成も行います。



【一部新規】

学校施設整備費	800万円	担当：学校教育課
---------	-------	----------

学校施設の改修などを行う費用です。

令和4年度では、旧倉尾小学校校舎及びプールについて、老朽化していることから解体に向けた設計業務を行うほか、旧両神中学校さわやか相談室についても老朽化しており危険であることから解体工事を行います。

生涯学習・芸術・文化活動の充実

生涯学習（芸術・文化を含む）については、多様化する町民のニーズを的確に捉えた学習機会を提供していくとともに、幅広い世代の学びをとおして地域を引っ張っていくリーダー的人材の育成を推進します。

【一部新規】

文化センター維持管理費	2,230万円	担当：中央公民館
-------------	---------	----------

文化センターの維持管理を行う費用です。同施設は生涯学習施設として、講座や教室の開催などで多くの方に利用していただいておりますが、老朽化しているため計画的に改修しています。令和4年度は、調理室のガス器具の改修を行います。

【一部新規】

図書館維持管理費	2,389万円	担当：図書館
----------	---------	--------

町の図書館事業は、両神ふるさと総合会館を中心に、一部を小鹿野中学校で運営しています。

令和4年度は、電子図書システムを導入し、図書館に来館できない人などに対しても資料に接する機会を提供できるよう環境を整備します。



【一部新規】

指定文化財管理費	2,475万円	担当：社会教育課
----------	---------	----------

町にある個人や地域で所有する文化財の管理保護に対して奨励金や補助金を交付します。

昨年度に引き続き、宗吾神社の舞殿、法養寺薬師堂の木造十二神将立像などの保存修理事業に補助金を交付するほか、令和4年度は、春日町屋台保存庫修繕事業に対して新たに補助金を交付し文化財保護に努めます。



【一部新規】

歌舞伎のまちづくり事業費	481万円	担当：社会教育課
--------------	-------	----------

小鹿野歌舞伎は町を代表する伝統芸能であり、小鹿野歌舞伎さろんにおいて衣装等の常設展示を行うほか、後継者の育成事業に対して補助金を交付するなど、伝統芸能の伝承に努めています。

令和4年度は、小鹿野歌舞伎に欠かせない「義太夫」の後継者育成事業に対して新たに補助金を交付し支援します。また、延期している第50回歌舞伎・郷土芸能祭は、新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、感染対策を徹底し、開催できるよう計画しています。



スポーツ・レクリエーションの充実

町民がいつまでも健康で生き活きと暮らすことができるよう、ライフスタイルに合わせたスポーツ・レクリエーションの普及・促進を図ります。

【一部新規】

体育館維持管理費	1,439万円	担当：社会教育課
----------	---------	----------

長若、三田川、日尾、両神の各体育館と両神剣道場の維持管理を行う費用です。町営体育館はスポーツ協会やスポーツ少年団等の各種団体が利用するほか、夏休みなどには合宿などで訪れた団体など、多くの方に利用されています。老朽化が進んでいる施設があることから計画的に改修を行っており、令和4年度は、長若体育館の屋根改修工事を行います。



【継続】

スポーツ振興費	459万円	担当：社会教育課
---------	-------	----------

町民の健康づくりと生涯スポーツの推進を図るため、スポーツ少年団やスポーツ協会に助成を行い育成に努めます。また、地区運動会実施費用に対しても補助金を交付し、スポーツを通じての健康づくりを推進します。

【継続】

神怡館施設管理費・鳳鳴館施設管理費	2,021万円	担当：山岳クライミング推進室
-------------------	---------	----------------

クライミングパーク神怡館及び鳳鳴館の施設運営を行う費用です。「クライミングによるまちおこし事業」の拠点施設として、ボルダリングやロッククライミングなどのクライミングスポーツの振興を図ります。また、鳳鳴館は山岳情報を発信しているほか、神怡館利用者の休憩施設として利用されています。



【一部新規】

ロードレース大会開催費	276万円	担当：社会教育課
-------------	-------	----------

新型コロナウイルス感染症の影響により、やむなく延期としている第50回小鹿野ロードレース大会については、新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、感染対策を徹底し、開催できるよう計画しています。

人権の尊重と男女共同参画社会の実現

町民の人権意識の向上や人権教育を推進し、差別意識や偏見などによる人権侵害の抑制を図ります。男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進し、男女がお互いに支え合い、だれもが性別や年齢に関わりなくその個性と能力を十分に発揮でき、安心して生活できる社会の実現を目指します。

【継続】

人権施策推進事業費・人権教育推進事業費	104万円	担当：総務課・社会教育課
---------------------	-------	--------------

人権標語や作文集の発行などにより、人権教育の推進を図るほか、人権教育推進協議会に対して補助金を交付して、年齢・性別・国籍など様々な人権問題の解消を図り、一人ひとりの人権を尊重し、温かい共生社会の実現を目指します。

県立小鹿野高等学校との協働

県立小鹿野高等学校の魅力化・活性化と地域創生を結びつけ、双方向の支援・協働体制の確立に向けて全町が一体となった取組を推進します。

【継続】

企画事務費（一部）	36万円	担当：総合政策課
-----------	------	----------

高校魅力化推進委員会を設置して、小鹿野高校が進める学校づくりに対するサポート体制を構築することで、町内唯一の公立高校の維持に向け支援します。

【継続】

小鹿野町山村留学支援事業費	420万円	担当：総務課
---------------	-------	--------

県が実施している山村留学制度を支援するため、山村留学生を支援しているNPO法人に対して補助金を交付し、小鹿野高校へ通学する山村留学生の学校生活の充実を図ります。

4 すべての世代に配慮された社会保障の充実

子どもから高齢者までの地域包括ケアシステムの充実

子どもから高齢者まで全世代を対象とした、元気で自分らしく暮らすことができるための社会保障の充実や、地域で福祉を支える意識の高揚を図り、豊かなコミュニティづくりなどを推進します。小鹿野中央病院と保健福祉センターを核とした地域包括ケアシステムの更なる充実を図り、保健・医療・福祉・介護サービスが切れ目なく、一体的に提供される体制を充実させ、関係機関の連携強化を図ります。

【継続】

集落支援総合対策事業費	200万円	担当：福祉課・保健課
-------------	-------	------------

ひきこもり者に対する訪問・相談・就労支援の実施や倉尾地区を対象にサロンなどの開催による健康長寿の魅力ある地域づくりを推進するため、集落支援員を委嘱します。

【継続】

社会福祉事務費（一部）	48万円	担当：福祉課
-------------	------	--------

民間事業者が行う地域移動販売事業運営に対して補助金を交付し支援することで、食料品等の購入が困難な地域を解消し、生活の利便性の向上を図ります。



【一部新規】

保健福祉センター費	772万円	担当：福祉課
-----------	-------	--------

保健福祉センターの管理運営を行う費用です。

令和4年度は、センター内のタイルカーペットが老朽化していることから張替修繕を行います。

子育て支援の充実

子育て支援については、保健師や保育士などの専門職が連携し、妊娠から切れ目ない子育て支援を行うとともに、地域全体で子育て世代を支援する体制を強化します。

【継続】

母子保健費	1,103万円	担当：住民生活課・保健課
-------	---------	--------------

子育て包括支援室の助産師が中心となり、妊娠期からの切れ目ない支援を実施します。不妊や不育症の検査費・治療費への助成や乳幼児健診をはじめ法定健診ではない2歳児や5歳児への健診も実施します。保健師等によるオンラインでの子育て相談も引き続き実施します。



【継続】

子育て支援センター運営関連事業	1,356万円	担当：住民生活課
-----------------	---------	----------

子育て支援センターの運営を行う費用です。専任の保育士が常駐し、子育て家庭が抱える育児不安等に対しての相談や子育てサークルなどへの支援を行い、子育て環境の充実を図ります。

【継続】

子育て支援金給付事業費	585万円	担当：住民生活課
-------------	-------	----------

町の宝である次世代を担う子どもの健全育成と子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子育て支援金を給付します。第1子及び第2子の出産へは5万円を給付し、第3子以降の出産には50万円を5年間に分けて（初年は15万円、2～4年は10万円、5年は5万円）給付します。



【一部新規】

こども医療費 ひとり親家庭等医療費支給事業費	3,783万円	担当：住民生活課
---------------------------	---------	----------

18歳までの子どもの医療費やひとり親家庭における医療費の一部を無料化し、子育て世帯及びひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、疾病の早期発見、早期治療を促進します。

また、こども医療費は10月から、ひとり親家庭医療費は令和5年1月から、埼玉県内全域の医療機関（一部除外有）で各受給者証が利用可能となり、窓口支払が不要となります。

【継続】

義務教育支援事業費	4,488万円	担当：学校教育課
-----------	---------	----------

児童及び生徒に対する給食費と教材費の無料化を継続し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育て世帯への支援を行います。

【継続】

放課後児童対策事業費 民間放課後児童対策事業費	4,999万円	担当：住民生活課
----------------------------	---------	----------

町営の両神学童保育室の運営と4つの民間学童保育室の運営委託を行う費用です。学童保育室は各小学校区ごとに設置されており、子どもの遊びや生活の支援を通して健全な育成を図り、子育て世帯を支援します。

【一部新規】

プレーパーク事業費 みどりの村関連施設管理運営費	1,568万円
-----------------------------	---------

担当：住民生活課
おもてなし課

令和2年度から子どもの遊び場を提供するプレーパーク事業を進めており、令和3年度からみどりの村を会場として、「木と触れ合う」や「落ち葉で遊ぶ」などのテーマを決め、計4回開催しました。引き続き、プレーパーク事業を推進し、子どもたちの自主性や冒険心、想像力を育みます。また、お子様連れの来園者の交流の場として旧農業資料館を改修し、「みどりの交流館」へと名称を改めました。令和4年度は、屋根の改修工事を実施し、安全に利用できる施設維持を図ります。



プレーパーク
「木と触れ合う」の様子

高齢者福祉の充実

高齢者福祉支援については、増加する介護需要に対応できるよう、福祉サービスの安定的な供給に努めるとともに、高齢者自身が地域づくりの担い手として生きがいを持ちながら、健康で暮らすことができる環境づくりを進めます。

【一部新規】

町社会福祉協議会補助金	3,832万円
-------------	---------

担当：福祉課

社会福祉協議会は、町の福祉行政の一翼を担い住民主体の地域福祉を推進しています。町からはデイサービス事業を委託しているほか、協議会独自で老人クラブの活動支援や身体障害者活動支援事業を行っており、町はそれらの事業の運営に対し補助金を交付しています。

令和4年度は、福祉有償移送事業で使用する車両の更新費用についても補助金を交付します。

【一部新規】

秩父荘管理委託費・秩父荘管理費	10,100万円
-----------------	----------

担当：福祉課

養護老人ホーム秩父荘は、小鹿野福祉会に管理運営を委託しています。

令和4年度は、老朽化した屋根の改修工事を行い、入居者が安全に生活ができるよう整備します。



【継続】

敬老会開催費	107万円
--------	-------

担当：福祉課

新型コロナウイルスの影響により、令和2・3年度は中止しました。令和4年度は、新型コロナウイルスの感染状況に注視しつつ、感染対策を実施した上で、招待人数を限定し1日で開催できるよう計画しています。



【新規】

般若の丘「いきいき館」費	1,000万円
--------------	---------

担当：保健課

般若の丘「いきいき館」は、高齢者の健康づくりや交流活動の場として、元気はつらつ教室やフレイル予防の筋力トレーニングなどで利用されており、災害の際には避難所としても活用しています。

令和4年度は、館内の空調設備に一部不具合があることから、利用者が安心して利用できるよう更新工事を行います。



障害者福祉の充実

障害者福祉については、障害者が生き生きと生活できるまちを目指し、障害のある人もない人も身近な地域で共に支え合う共生社会の実現に向けた取組を推進します。

【継続】

障害者総合支援事業費・障害者地域生活支援事業費 ・障害者等生活支援事業費	42,192万円	担当：福祉課
---	----------	--------

障害のある方の医療費や福祉サービス利用料、福祉用具購入費などを助成して、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援します。また、引き続き1市4町で設置している基幹相談支援センターの運営を支援します。

【継続】

重度心身障害者医療費	3,362万円	担当：福祉課
------------	---------	--------

心身に重度障害がある方の医療費を助成して、経済的負担を軽減します。

【継続】

精神障害者共同作業施設費	1,200万円	担当：保健課
--------------	---------	--------

障害のある方が社会とのつながりを持ちながら、安定した療養生活を継続できるように支援する、ふれあい作業所の運営に係る費用です。

保健・医療の充実

健康づくりについては、健康寿命の延伸に向けて正しい食生活習慣、運動習慣の普及に努めるとともに、地域ぐるみで進める支え合いの健康対策を促進します。医療については、国保町立小鹿野中央病院を核とする地域医療体制の安定的な運営に努めます。

【継続】

検診費	850万円	担当：保健課
-----	-------	--------

受診率を向上させ疾病予防や早期発見に繋げるため、特定健診や人間ドック、がん検診等に対して助成を行い、医療費の削減や健康寿命の延伸を図ります。

【一部新規】

健康指導費	975万円	担当：保健課
-------	-------	--------

コバトン健康マイレージの推進、「いつでも健康相談」委託事業、自殺対策、心の健康づくり事業、熱中症予防対策、地域や個別の健康指導など保健活動を実施します。

上記に加え、令和4年度は、第5期いきいき小鹿野健康日本21（小鹿野町食育推進計画）、小鹿野町のち支える自殺対策計画を策定します。



相談



【継続】

小児予防接種費・予防接種費	2,450万円	担当：保健課
---------------	---------	--------

乳幼児に対して麻疹風疹や日本脳炎などの予防接種法に基づく定期接種を行うほか、受験を控えた中学3年生や高齢者を対象としたインフルエンザワクチンの予防接種などを行い、町民の免疫水準の維持を図ります。



【継続】

病院事業負担金	30,872万円	担当：保健課
---------	----------	--------

国保町立小鹿野中央病院は、地域の中核病院であるとともに地域包括ケアの中心となる施設です。今後も地元医師会の支援等により、安定した診療体制を確保するとともに、地域に親しまれ信頼される病院を目指します。

【令和3年度繰越事業】

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	5,262万円	担当：保健課
----------------------	---------	--------

令和3年度で予算化していた新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業を、令和4年度へ繰り越して実施します。3回目のワクチン接種を少しでも早く町民の皆様に実施できるよう全力で取り組みます。

5 快適で安心して暮らせる環境の整備

地域整備と公共施設の有効活用

自然豊かな町・小鹿野の魅力を活かしたまちづくりを進めるうえで、秩序ある土地利用が不可欠です。そのため、農業やスポーツ、観光など地域の特性に応じたまちづくりを進めるとともに、既存の公共施設の有効活用を図ります。

【一部新規】

地籍調査事業費	2,417万円	担当：建設課
---------	---------	--------

円滑な土地利用の推進を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を行う費用です。

令和4年度は、津谷木地区0.49km²の現況調査や認証登記、地積簿作成などを実施します。

道路・公共交通

道路・公共交通については、町民の通勤・通学や生活の利便性を向上させるため、道路の改良を計画的に進めてまいります。

【一部新規】

道路管理費	2,340万円	担当：建設課
-------	---------	--------

町道の維持管理を行う費用です。道路の修繕や除雪のための費用を計上するほか、令和4年度は、ドローンを1台購入し、人が入ることが難しい場所の調査や災害時に活用します。



【一部新規】

道路メンテナンス事業費	1,300万円	担当：建設課
-------------	---------	--------

国の補助金を活用し、町が管理する橋梁の点検を実施します。

令和4年度は、町道192号線風殿大橋外44橋について実施します。

【一部新規】

町単独道路整備事業費	11,420万円	担当：建設課
------------	----------	--------

町道の舗装や改良、維持管理を行う費用です。毎年度、地元からの要望等により改良工事等を実施しています。令和4年度は、町道117号線（腰之根地区）拡幅事業や町道171号線測量設計業務などのほか、7路線の舗装工事と3路線の改良工事を実施します。



【令和3年度繰越事業】

道路橋梁災害復旧費	31,000万円	担当：建設課
-----------	----------	--------

令和元年度の台風により被災した町道704号線落葉松峠については、工事の施工上、令和3年度内での完成が難しいことから、令和4年度へ予算を繰り越し継続して実施してまいります。一刻も早く復旧できるよう、全力で取り組みます。

【継続】

過疎バス対策費・町営バス運行費	7,177万円	担当：おもてなし課
-----------------	---------	-----------

民間事業者が運行する志賀坂線及び倉尾線に対して路線維持のため補助金を交付し支援するほか、西武秩父駅から両神温泉薬師の湯間などにおいて町営バスを運行します。77歳以上の方は、これらの路線について優待券を取得することにより無料でご利用いただけます。（優待券は、おもてなし課窓口で受付を行い、後日郵送で送付します）



おがニャッピーがラッピングされた町営バス

【継続】

地域公共交通確保対策費	800万円	担当：おもてなし課
-------------	-------	-----------

民間事業者が運行する乗合タクシーへの運行費に対して補助金を交付して、町民の生活手段の確保に努めています。運行範囲は、小鹿野・下小鹿野・伊豆沢・長若地区の地域内及び両神地区の一部となっています。なお、ご利用には事前登録が必要です。

生活環境の充実

生活環境については、河川の水質保全を図るため合併処理浄化槽の普及に努めます。また、町ぐるみでごみの減量化や資源のリサイクル化に取り組みます。

【継続】

衛生センターし尿処理費	11,774万円	担当：住民生活課
-------------	----------	----------

し尿及び浄化槽・生活雑排水等から出る汚泥の処理施設を維持管理を行う費用です。施設の維持管理には資格や専門的な技術が必須であり、今後の広域化を踏まえた上で、令和3年度から、施設の運営は民間事業者へ委託して行っています。

【一部新規】

環境衛生推進費	86万円	担当：住民生活課
---------	------	----------

町民が健康で安心安全な生活空間を保てるように、環境保全や道路上にある動物の死骸回収を実施するほか、職員等によるごみゼロクリーン作戦を実施して、環境意識の向上を図ります。また、蜂駆除用防護服を購入して、町民への貸し出し用として整備します。



安心・安全対策

安心・安全対策については、近年、大型台風や集中豪雨、豪雪などの自然災害による被害を受けていることから、防災対策と体制の強化に努めます。また、観光客の増加や町民の生活様式の変化等に応じた交通安全対策や防犯対策を進めます。

【一部新規】

防火水槽等新設費	700万円	担当：総務課
----------	-------	--------

火災の際、消火活動の為に必要な施設の 하나가防火水槽であり、地元分団より要望を受け、必要な箇所に新設しています。令和4年度は、要望書が提出されている箇所に1基建設します。

【一部新規】

消防施設維持管理費	6,095万円	担当：総務課
-----------	---------	--------

安心・安全な生活に必要な組織である消防団の活動拠点として使用される詰所などの消防施設の維持管理を行う費用です。

令和4年度は、第5支団第2分団詰所の新築工事を行うほか、使用されていない詰所や火の見櫓の解体工事を実施します。



平成30年度に建設した詰所
(今年度も同様のものを建設予定)

【一部新規】

防災関係費	779万円	担当：総務課
-------	-------	--------

災害への備えとして備蓄品の購入や防災会議の運営などを行っています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による自宅療養者向けのハンドソープや乳幼児用紙おむつなどを購入するほか、避難所用ジョイントマットの購入を行います。そのほか、地域防災計画の更新業務を行います。



【一部新規】

庁舎整備事業費	95,957万円	担当：まちづくり推進室
---------	----------	-------------

令和3年度から新庁舎建設工事を行っています。令和4年度は、庁舎本体の建設工事費のほか、外構工事費や窓口カウンターなどの備品購入費を計上しています。また、新庁舎にはマイナンバーカードを活用した「かんたん窓口」の導入やWi-Fi環境の整備を行い、住民サービスの向上を図ります。



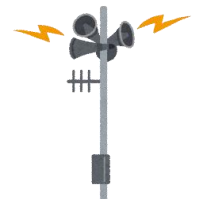
新庁舎完成イメージ図

【一部新規】

防災通信システム維持管理費・ 防災行政無線維持管理費	5,738万円	担当：総務課
-------------------------------	---------	--------

防災情報などを町民の皆様に確実に伝達するため防災行政無線を整備し維持管理しています。

令和4年度は、新庁舎完成に伴う移設工事を実施します。



【新規】

急傾斜地崩壊対策事業費	150万円	担当：建設課
-------------	-------	--------

急傾斜地の崩壊防止対策を行う費用です。埼玉県が事業主体となり実施する事業に対して負担金を支出します。

令和4年度は、両神地内の大塩野地区と薬師堂地区の地質調査及び設計業務を行います。

6 その他の取組

【新規】

参議院議員選挙執行費	1,263万円	担当：総務課
------------	---------	--------

任期満了（令和4年7月25日）に伴う参議院議員選挙の執行が予定されています。

【一部新規】

やすらぎの丘公園維持管理費	1,440万円	担当：住民生活課
---------------	---------	----------

やすらぎの丘公園の維持管理を行う費用です。

令和4年度は、利用権を付与できる区画がないことから、墓地を必要としている方に対して、区画を提供できるよう墓地区画の増設工事を行います。

7 秩父広域市町村圏組合への負担金等

秩父広域市町村圏組合は、秩父地域の1市4町における10事業を共同処理しており、各事業の負担割合等に応じて、各市町から負担をしています。

種 別	担 当 課	内 容	科 目	金 額 (万 円)
一般管理費	総合政策課	議会・総務業務についての負担金です。	負担金	1,883
水道事業	総務課	消火栓の設置や維持管理についての負担金です。	負担金	493
	住民生活課	水道事業についての負担金及び出資金です。 水道料金が統一されたことに伴う高料金対策補助金を措置するほか、水道局において実施する広域化や運営基盤強化の国庫補助事業に対して、繰出基準に基づく出資を行います。	負担金	4,208
			出資金	13,445
清掃費	住民生活課	秩父クリーンセンターと秩父環境衛生センターのごみ処理業務についての負担金です。	負担金	6,900
斎場費	住民生活課	秩父斎場の火葬業務についての負担金です。	負担金	1,579
自立支援審査会費	福祉課	自立支援審査会についての負担金です。	負担金	139
救急医療施設費	保健課	救急医療施設についての負担金です。	負担金	692
結核予防費	保健課	結核予防にかかるエックス線検査についての負担金です。	負担金	227
消防費	総務課	常備消防の業務についての負担金です。	負担金	24,757
循環器検診費	学校教育課	児童生徒の循環器検診についての負担金です。	負担金	70
介護認定審査会費	福祉課	介護認定審査会についての負担金です。(介護保険特別会計)	負担金	628
合 計				55,021

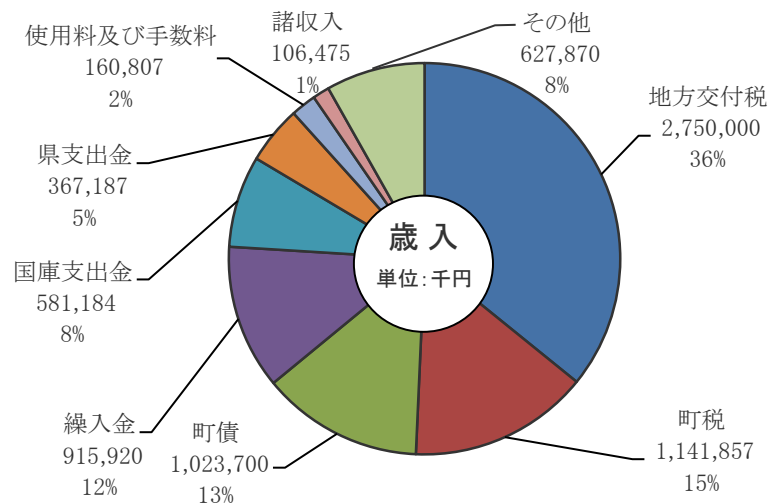
令和4年度小鹿野町予算の概要

全会計予算規模

会 計 名	予 算 額	前年度対比
一般会計	76億7,500万円	△1.9%
国民健康保険特別会計	14億4,001万5千円	1.6%
後期高齢者医療特別会計	3億 162万4千円	3.2%
介護保険特別会計	16億7,402万3千円	△0.8%
浄化槽設置管理等特別会計	1億5,810万円	2.7%
病院事業会計	15億6,140万8千円	△0.2%
国民宿舎事業会計	2億3,831万2千円	4.8%
合 計	130億4,848万2千円	△0.9%

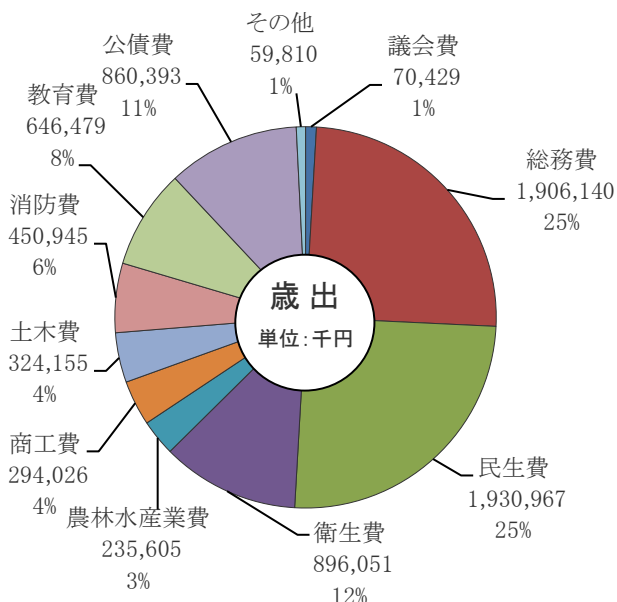
一般会計歳入歳出予算構成比

歳 入

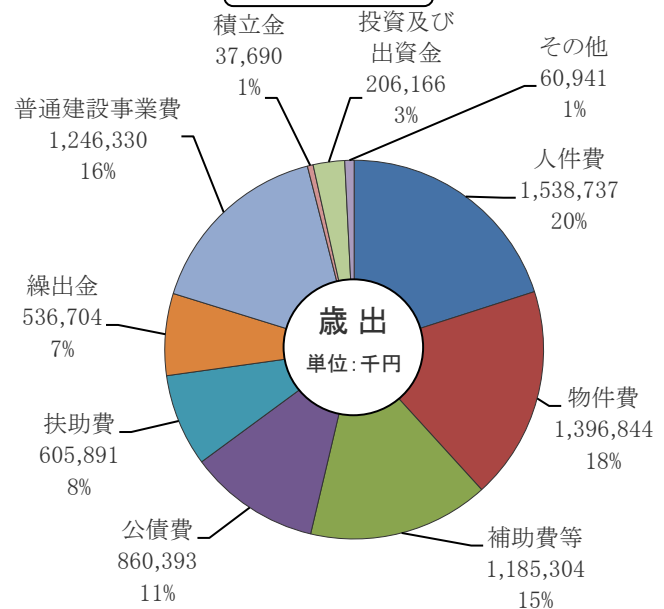


歳 出

目的別



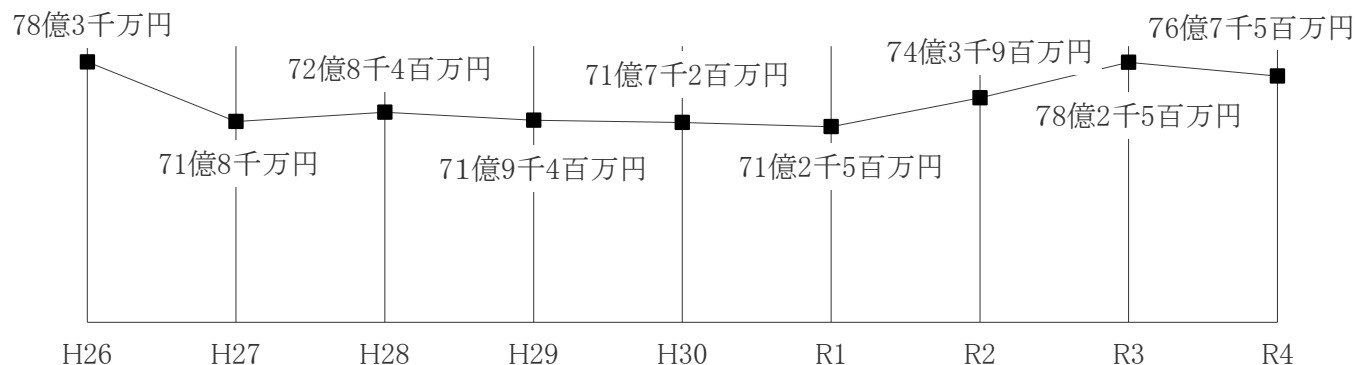
性質別



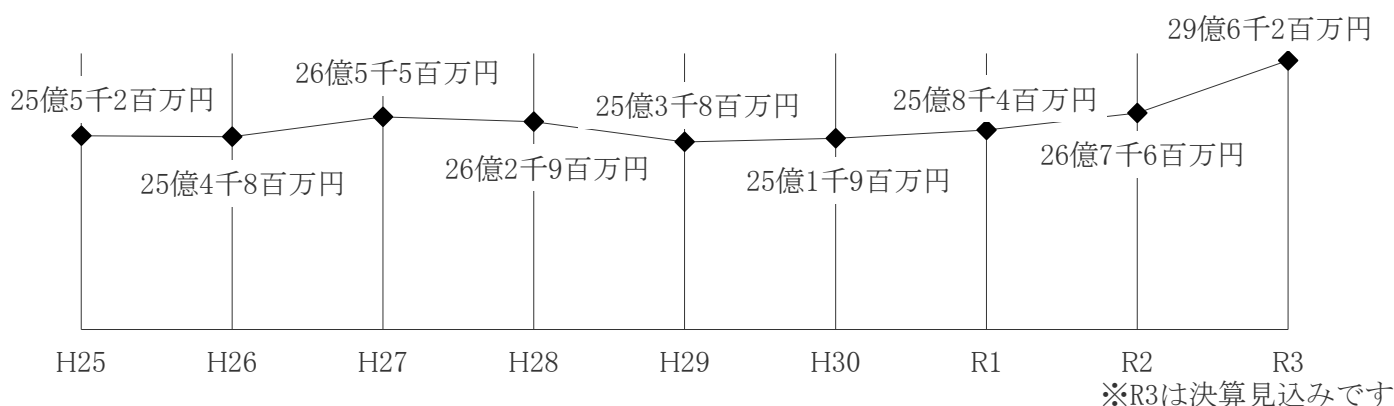
※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

資料編

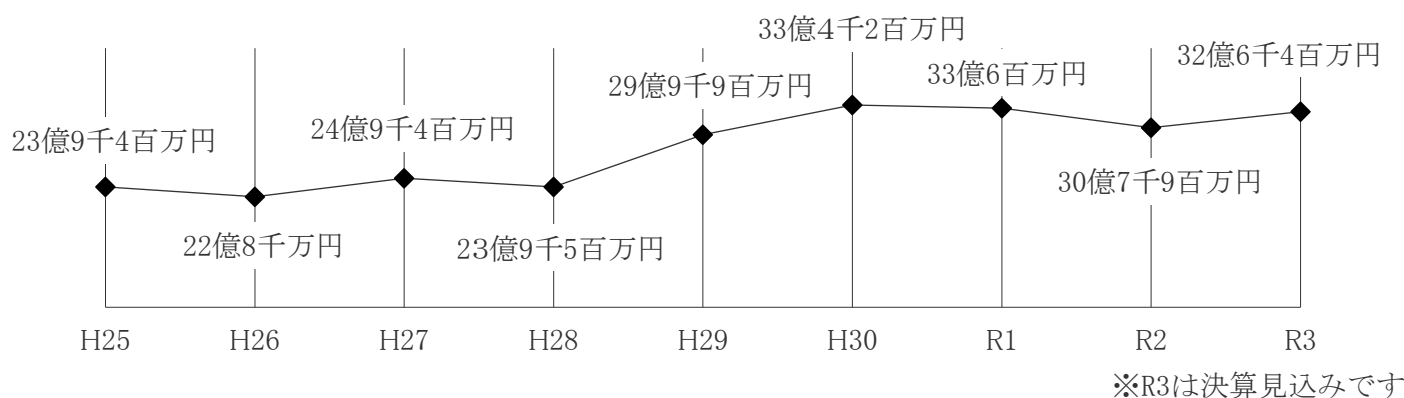
1 一般会計当初予算の推移



2 普通交付税の推移



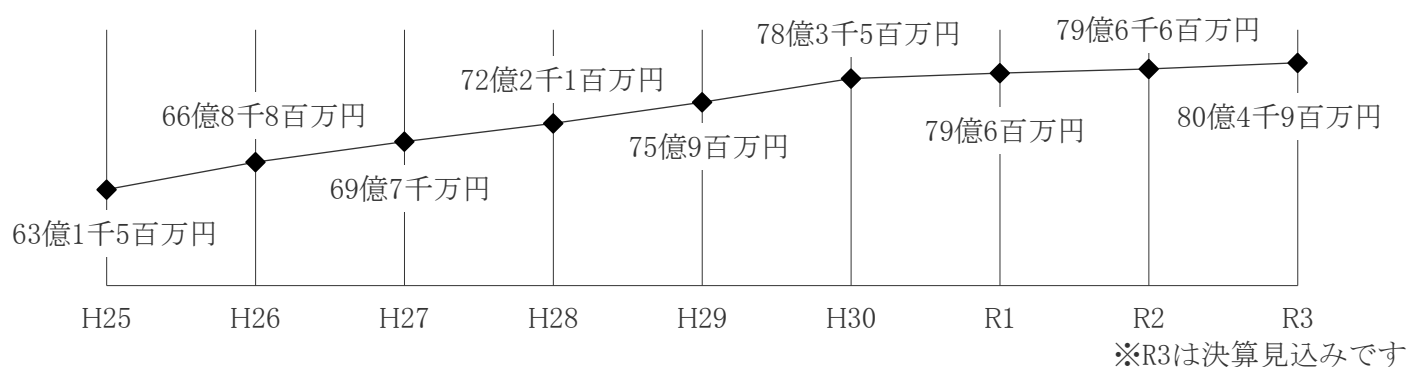
3 基金（貯金）残高の推移



令和2年度末の基金の内訳

基金	残高	基金の使い道
財政調整基金	10億6千9百万円	歳入が不足する場合の財源
減債基金	8億8千3百万円	地方債の償還の財源
地域振興基金	8億6千万円	新町建設計画に基づき、地域振興を図るための事業の財源
土地取得基金	1億2千3百万円	公共用地取得のための財源
その他	1億4千4百万円	施設整備基金、ふるさと応援基金、過疎地域自立促進基金、社会福祉施設整備基金 等
合計	30億7千9百万円	

4 地方債（借金）残高の推移



起債の種類	残高	元利償還金に対する地方交付税による措置率	起債全体に対する割合	備考
臨時財政対策債	29億9千1百万円	100%	37.5%	起債全体の約9割が国の交付税制度に基づき、元利償還金に対して高い措置率で町に交付されています。
辺地対策事業債	2千2百万円	80%	0.3%	
減税補てん債	1千4百万円	75%	0.2%	
合併特例債	30億3千9百万円	70%	38.1%	
過疎対策事業債	6億3千2百万円	70%	7.9%	
緊急防災・減災事業債	4億1千1百万円	70%	5.2%	
出資債	5億2千2百万円	50%	6.6%	
その他	3億3千5百万円	－	4.2%	
合計	79億6千6百万円	－	100.0%	

5 財政指標

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	判断基準
財政力指数（3か年平均）	0.34	0.34	0.33	高い方が良い
経常収支比率（%）	85.5	87.9	85.6	低い方が良い
実質公債費比率（%）	8.0	8.2	8.3	低い方が良い
将来負担比率（%）	30.3	29.7	43.5	低い方が良い

※用語解説

財政力指数	標準的に係る経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることになります。いわゆる交付税不交付団体は、この数値が1.0を超えている団体です。
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性があることになります。経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、経常的に収入される一般財源（経常一般財源）などに占める割合です。
実質公債費比率	標準的な財政規模に占める元利償還金等（公営企業会計に対する繰出金のうち公債費に当たるものも含みます。）の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務（公営企業会計・一部事務組合等・地方公社・第三セクター等の分を含む）が標準財政規模の何倍あるかを示しています。

6 使途の明確化が必要な財源の充当

- 1 令和5年度までの措置として、東日本大震災からの復興を目指し個人住民税に500円加算した分、合計2,798千円は、「款8消防費・項1消防費・目4防災費」へ充当します。
- 2 入湯税は、環境衛生施設・鉱泉源の保護管理施設・消防施設その他消防活動に必要な施設整備・観光の振興に要する費用に充てるために課税されているものです。
令和4年度分の4,501千円は、「款6商工費・項1商工費・目3観光費」へ充当します。
- 3 消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増加額127,000千円は、下記の「令和4年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費」により充当します。

令和4年度当初予算地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】	地方消費税交付金（社会保障財源化分）	127,000 千円
【歳出】	社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	1,644,672 千円

（単位：千円）

事業区分		経費	財源内訳			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	社会保障財源分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業（社会福祉総務費）	227,559	3,481	0	7,999	27,300	188,779
	障害者福祉事業（障害者福祉費）	457,518	313,985	0	1	18,100	125,432
	老人福祉事業（老人福祉費）	147,704	5,973	6,000	37,025	12,500	86,206
	児童福祉事業（児童福祉費）	601,459	191,995	2,500	25,705	48,100	333,159
	小計	1,434,240	515,434	8,500	70,730	106,000	733,576
社会保険	国民健康保険事業（繰出金）	91,850	30,542	0	2	7,800	53,506
	小計	91,850	30,542	0	2	7,800	53,506
保健衛生	保健衛生事業（保健衛生総務費）	56,316	6,212	0	230	6,300	43,574
	保健予防事業（予防費）	62,266	2,593	0	4,780	6,900	47,993
	小計	118,582	8,805	0	5,010	13,200	91,567
合計		1,644,672	554,781	8,500	75,742	127,000	878,649

7 小鹿野町役場・担当一覧

両神庁舎

【小鹿野町両神薄2906番地】

総務課 75-1221(代)	町長秘書、人事、給与、研修、厚生、選挙、管財、文書管理、法制執務、人権、行政区・コミュニティ、広聴広報、統計、危機管理の総合調整、消防防災など
まちづくり推進室 26-6581	新庁舎建設、空き公共施設の利活用、移住定住に関すること
総合政策課 75-4197	予算編成、起債管理、行政改革、総合的施策の企画調整、各種計画策定、地方創生、入札・契約、情報政策、情報公開・個人情報保護など
税務課 75-4125	町民税・固定資産税などの町税及び国民健康保険税の税額の決定と徴収、税務証明の発行など
住民生活課 75-4170	戸籍、住民異動・証明、印鑑登録・証明、国民年金、環境保全、自然保護、防犯、交通安全など
子育て包括支援室 75-4101	妊娠期からの子育て総合相談窓口 母子保健、保育所、児童手当、乳幼児医療など
会計課 75-4136	支出負担行為の確認、収入・支払いに関すること、預金・基金の運用、決算の調整など
議会事務局 75-4199	議会事務、議会運営など
おもてなし課 79-1122	観光・商業振興、消費生活、観光協会、振興公社、町営バス、両神庁舎管理など
山岳クライミング推進室 26-7805	クライミングパーク神悦館の運営、山岳情報の収集・発信など
産業振興課 79-1101	農業・農道、林業・森林管理道、農業委員会、農業者年金、工業、企業誘致、自然エネルギーなど
建設課 79-1204	町道新設改良、建築営繕、地籍調査、町営住宅管理、道路管理、都市計画など

地域資源活用センター

【小鹿野町両神薄2395番地】

地域商社推進室（おもてなし課） 72-8080	「株式会社地域商社おがの」の運営支援、観光施設の経営企画など
----------------------------	--------------------------------

保健福祉センター

【小鹿野町小鹿野300番地】

福祉課 75-4421	民生委員、社会福祉、高齢者福祉、障害者福祉、国民健康保険（税以外）、後期高齢者医療、介護保険、各種証明書の発行（一部）、収納事務など
保健課 75-0135	健康増進・健康管理、保健指導、母子保健（乳幼児健診等）、予防接種、いきいき館事業、介護予防、在宅介護など

町立病院

【小鹿野町小鹿野300番地】

町立病院 75-2332	総合診療科(内科・外科)、整形外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、心療内科、リハビリテーション科
-----------------	--

衛生センター

【小鹿野町伊豆沢10番地】

衛生センター（住民生活課） 75-0352	し尿・浄化槽汚泥等の処理、浄化槽の設置・管理・保守点検・清掃、し尿・浄化槽汚泥等の収集運搬など
--------------------------	---

小鹿野文化センター

【小鹿野町小鹿野167番地1】

社会教育課 75-0063	生涯教育、青少年健全育成、芸術文化振興、文化財保護、スポーツ振興、各体育施設の管理など
中央公民館 75-0063	小鹿野文化センターの管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など

両神ふるさと総合会館

【小鹿野町両神薄2713番地1】

学校教育課 79-1201	教育委員会総務事務、学校教育事務、小中学校校舎維持管理、小中学校教育、学校給食など
両神公民館 79-1311	両神ふるさと総合会館管理運営、文化活動の推進、各種講座、その他公民館事業など
町立図書館 79-0150	図書館の管理運営、資料の収集、貸し出し、各種事業、学校図書館支援、公民館等との連携事業など